

あげおのできごと  
“ほっと”にお届け!

# あげたて! NEWS

## 全力でたすきをつなぐ 第41回上尾市民駅伝競走大会



たすきをつなぐ選手

2月12日、上尾運動公園で上尾市民駅伝競走大会が行われました。当日は天気にも恵まれ、小・中学生、一般の73チーム362人が参加しました。また、友好都市の福島県本宮市からも小・中学生の部に参加しました。

全力でたすきをつなぐ選手たちに、チームメイトや観客は大きな声援を送りました。ゴールの間は歓声と拍手が上がりました。熱気は最高潮に達しました。

走り終えた選手たちは、笑顔で健闘を称え、写真を撮り合うなど交流を深めていました。

## 選挙の大切さを改めて考える 明るい選挙啓発ポスター応募作品展示会



作品を紹介する明るい選挙推進員

1月27～29日、アリオ上尾で明るい選挙啓発ポスター応募作品展示会が行われました。市内の小・中学生が描いた色鮮やかな啓発ポスターが243作品展示され、来場者の目を引き付けました。

自分の絵が展示された小学生は「夏休みに一生懸命描いた絵が展示されてうれい」と大喜びで絵を眺めていました。来場者からは「どれも素晴らしい作品でした。今回の選挙にも必ず投票に行きたい」という声がありました。子どもたちの思いが込められた作品は、選挙の大切さを改めて考えるきっかけとなりました。

## 上尾市民音楽祭 吹奏楽・器楽祭

主催 上尾市・上尾市教育委員会・市民音楽祭実行委員会



1吹奏楽の最後を飾った演奏  
2箏と尺八の演奏

## 温かい拍手で演奏を盛り上げる 第49回上尾市民音楽祭

2月11・12日、上尾市民音楽祭が行われました。これは、市民音楽団体が企画・運営に携わり、団体同士の交流を図りながら作り上げていく市民参加型の音楽祭です。

11日にコミュニティセンターで行われた邦楽祭では、11団体が箏、尺八、大正琴などの演奏を披露しました。また、12日に文化センターで行われた吹奏楽・器楽祭では、9団体が、練習の成果を発表しました。演奏者がステージ上から趣向を凝らしたパフォーマンスを行うと、会場の観客はそれに応え、温かい拍手で演奏を盛り上げました。

## 知って、気づいて、見守ろう ヤングケアラーシンポジウム



講師とパネリスト

2月2日、文化センターでヤングケアラーシンポジウムが、子ども・若者支援を行う関係者向けに行われました。ヤングケアラーの経験をもつ3人が、体験談を交えながらヤングケアラーの置かれている状況や向き合い方などを伝えました。

「自分がヤングケアラーだと言われるまで、自覚がなかった」「私個人を気にかけてくれ、相談できる大人がいる」と話すパネリストたち。日ごろ、支援を行う参加者へ「ヤングケアラーは周囲から気付けられにくい。支援はつながりづらい。まずはヤングケアラーについて知り、そして見守ってほしい」と呼びかけました。

◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは  
市内循環バス“ぐるっとくん”をご利用ください。

◆上尾市のソーシャルメディアをご利用ください。

